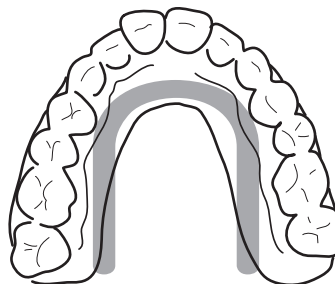


ご使用に際しては、記載の
使用上の注意をよく読んで
ください。

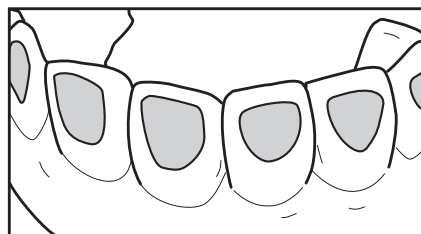
松風ハイライト ホーム エバシート マウストレー作製方法

1. 全顎印象を採得し、作業用模型を作成します。
その際、歯牙及び若干の歯肉部分があれば良いため、石
ごうの使用は最小限にします。また、石ごうは壊れやすい
ため、硬石ごう又は超硬石ごうの使用をおすすめします。



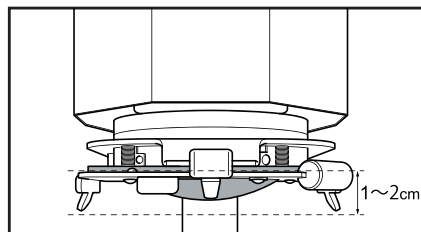
2. 上顎の模型は口蓋部分をトリミングし、上下顎どちらも
中切歯の歯軸が床と垂直になるように底部をトリミン
グします。

3. 作業模型に「アルギン酸バニッシュ」などの分離材を塗
布します。スペーサーは図のようにそれぞれ独立した形
で、常温重合レジン「プロビナイス」などを歯面に筆積
み法で付与してください。

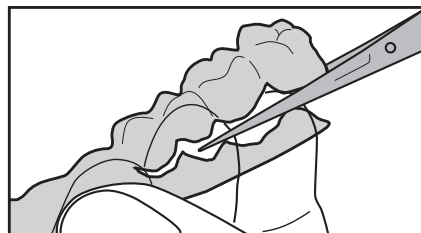


※スペーサーの厚みは0.5mmほどに調整してください。

4. マウストレー成型器（「モデルキャブチャートライ」など）
に作業模型とエバシートをセットします。マウストレー成
型器の取扱説明書に従って、操作を行います。
モデルキャブチャートライをお使いの場合、加熱により
昇降テーブル面から 1~2cm 下垂させ、吸引加圧し
模型全体をエバシートで覆います。



5. シートが十分に冷えたことを確認してからマウストレー
成型器より成型品を取り外し、カッターやハサミで歯肉
ラインに沿ってトリミングします。カットされた部分にバ
リが出ないように調節し、作業模型上で確認してください。



6. 口腔内で試適し、マウストレー辺縁が歯肉に触れないよう
に調節してください。

お取り扱い上のご注意

- ・ エチレン酢酸ビニルに対し、アレルギー反応が見られる場合は使用しないでください。
- ・ エバシートは、加熱しすぎると分解するので、230℃以上には加熱しないでください。
- ・ エバシートを加熱、吸引成形する際は、作業所内は、適度に換気を行なってください。
- ・ エバシートの切削、研磨作業の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用してください。
- ・ エバシートによる破片は、直ちに掃除をし、除去してください。また、適切に廃棄してください。
- ・ 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないでください。
- ・ 本品は、直射日光・高温を避け、清潔な場所に保管してください。また、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理してください。
- ・ マウストレーは変形防止のため、温水での洗浄や高温となる場所には置かないでください。



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

www.shofu.co.jp

本社●〒605-0983京都市東山区福福上高松町11・TEL(075)561-112(代)

01.0
GBCT000216
1009342AR01 083120